

字北波平 大城正太郎

154 文徳マサー（ホ）

（足型・天井蹴り）

類話

字束里 玉城佐一郎（東辺名区）

中国で、あつちに空手を習つてきてね。空手の話があるよ。あの人はね、畳の上を歩いてね、足の足型を付けたという。それくらいの人でね。習つてね、文をね、習つて。すばらしいさ。みんな見せるわけさ。それしたら、

「お前たちがね、ちよつとやったらね、ひとたまりもないからね」。これをね、みんなに見せてね、脅かすんです。歩いてね、足の、足型を描いたそうですね。昔はね、力キ試し（力比べ）というて、侍たちがね、力キ試しをしておる、空手の。やったらしいよ。それでね、

「お前たちがね、一度やったらね、ひとたまりもないからね、あっち行け」。そして、畳の上を歩いてね、立って天井をけつ飛ばしてね。もう侍たちも大変だと。そういう話もある。中国で習つて来てね。